

《歯科衛生士復職支援並びに離職防止事業セミナー講演抄録》

日 時：令和5年2月19日（日）10時～12時

「2040年を見据えた医院づくり」 ～成長し続ける組織を目指して～

医療法人社団 星陵会 たちなみ歯科口腔外科クリニック 理事長 立浪 康晴

歯科衛生士 高林 詔子

どんなに高い技術を持っていたとしても、歯科医師1人だけでは「質の高い歯科医療」を「継続的に提供し続ける」ことは出来ません。院長の志を理解して一緒に歩んでくれるスタッフが不可欠です。そのためには優秀なスタッフを採用し、育成し、更には皆で成長し続ける環境が必要です。また、研修に時間やお金を費やすことが出来る経済的バックボーンも求められます。

すなわち、患者さんの為にいかに「安定した組織」「成長し続ける組織」を作れるか？ということが重要になってきます。

更に「組織」を最適化して機能させるためには様々なルールも必要です。医院の規模はあまり関係ありません。2人以上いればそれはもう立派な「組織」なのです。

私は歯科麻酔専門医として「安全な歯科医療の提供」をライフワークとして活動してきました。また、昨年より日本歯科医学会新歯科医療提供検討委員会で「2040年を見据えて国民にどのような歯科医療を提供するか」について考える仕事をさせていただいています。

最近これら「安定した成長し続ける組織作り」、「医療安全」、「歯科の未来」には共通項があり、同じベクトルにあるのではないかと感じ始めました。

現在・未来の歯科医院を取り巻く問題を多角的に考察し、「医院のマネジメント」に関する当院での様々な試行錯誤を発展途上ではありますがご紹介したいと思います。

また当院のマネジメントにも参画している歯科衛生士も帯同し、様々なライフステージを経験した歯科衛生士の視点からのプレゼンテーションも予定しています。

お世話になった宮城県歯科医師会会員の先生方やスタッフの皆様のお役に立てる講演会となりましたら幸いです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

《立浪康晴先生略歴》

[学歴] 1994年 東北大学 歯学部 卒業

1998年 東北大学大学院 歯学研究科 博士課程 修了（歯科麻酔学専攻）

2004年 富山医科薬科大学（現 富山大学）医学部 大学院（口腔外科学専攻）

[職歴] 1998年 東北大学歯学部附属病院 歯科麻酔科 勤務

1999年 国立仙台病院（現・仙台医療センター）口腔外科 勤務（麻酔科兼務）

2004年 立浪歯科医院 継承 たちなみ歯科口腔外科クリニック開院

2005年～ 東北大学 講師（非常勤）（歯科麻酔学）

2020年～ 東北大学 臨床教授

[資格] 博士(歯学) 東北大学大学院

日本歯科麻酔学会 歯科麻酔専門医 認定医

日本障害者歯科学会 認定医指導医 専門医 認定医

[学会・歯科医師会活動等]

・日本歯科医学会 新歯科医療提供検討委員会 委員長

・日本歯科麻酔学会 理事 代議員

登録医審査委員会 委員長

認定歯科衛生士審査委員会 委員長

地域医療委員会 委員

- ・日本障害者歯科学会 代議員 地域医療委員会 委員
- ・日本顎顔面インプラント学会 運営審議委員
- ・日本口腔インプラント学会 代議員

- ・日本口腔外科学会 会員
- ・北信越障害者歯科臨床研究会 幹事
- ・富山県歯科医師会 センター運営部会 部員
- ・富山県射水市歯科医師会 学術担当役員
- ・一般社団法人 MID-G 参与

参加方法：zoomでの参加となります。以下URLもしくはQRコードからアクセスし、参加登録の上ご参加ください。

<https://onl.la/rt6mZuf>

申込〆切：令和5年2月10日（金）



ご不明点がある場合、お問い合わせください。問合せ先:宮城県歯科医師会事務局（022-222-5960）